

訪日外国人の受入環境の整備

・訪日外国人旅行者受入環境整備事業

平成30年11月14日

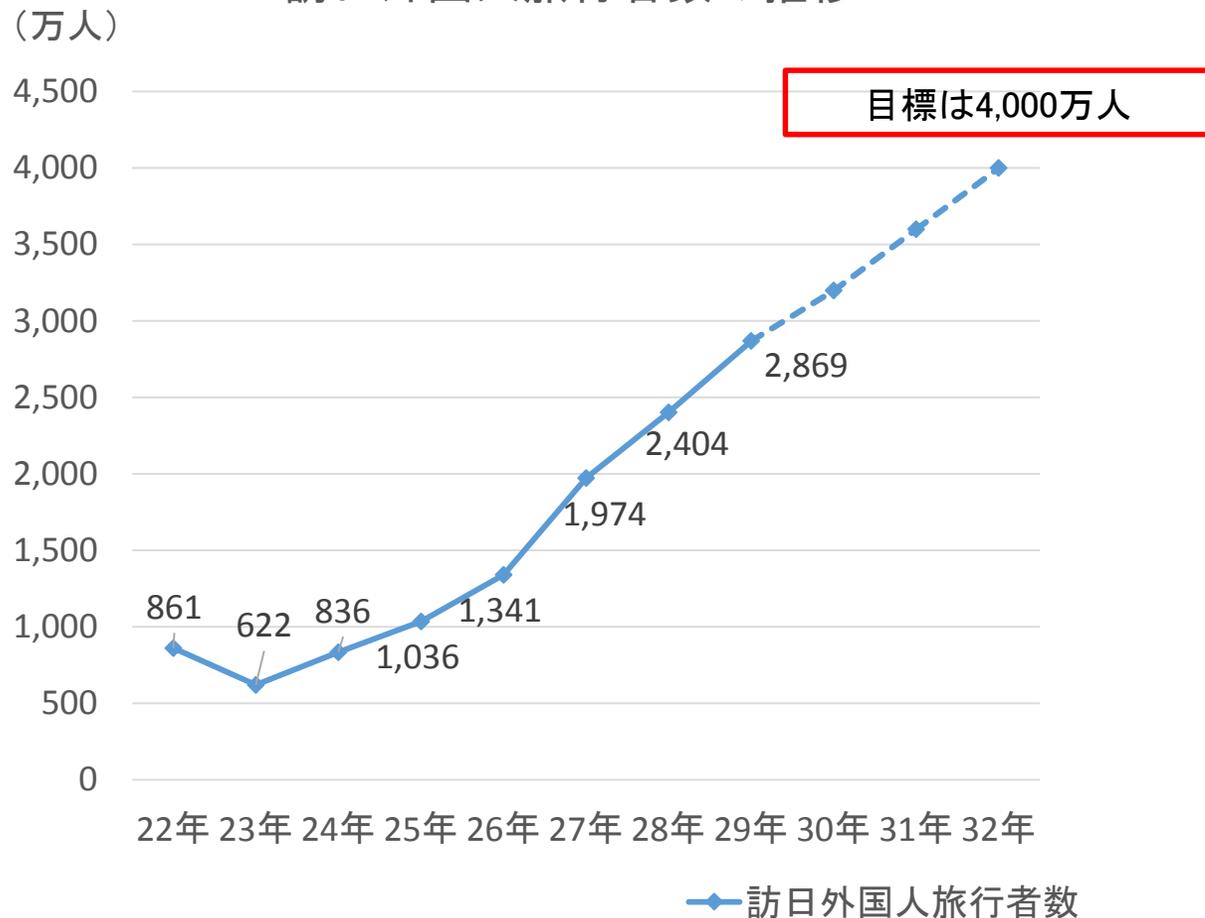
内閣官房行政改革推進本部事務局

説明資料

近年の訪日外国人旅行者数の動向

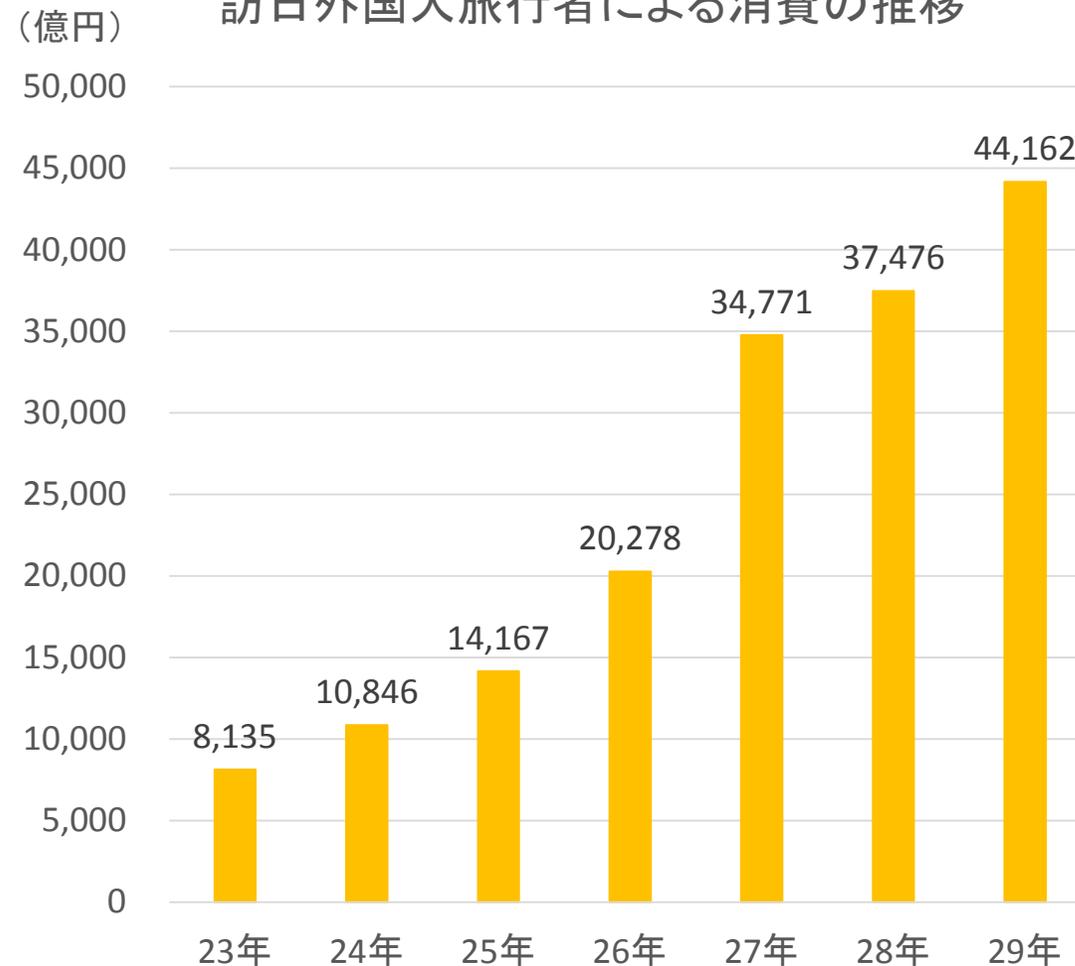
訪日外国人旅行者数は近年急増。これにより、訪日外国人旅行者の国内消費額も順調に増加しており、日本を訪れる外国人旅行者数を増加させることは我が国にとって重要な施策。

訪日外国人旅行者数の推移



出典：日本政府観光局(JNTO)「訪日外客統計」

訪日外国人旅行者による消費の推移



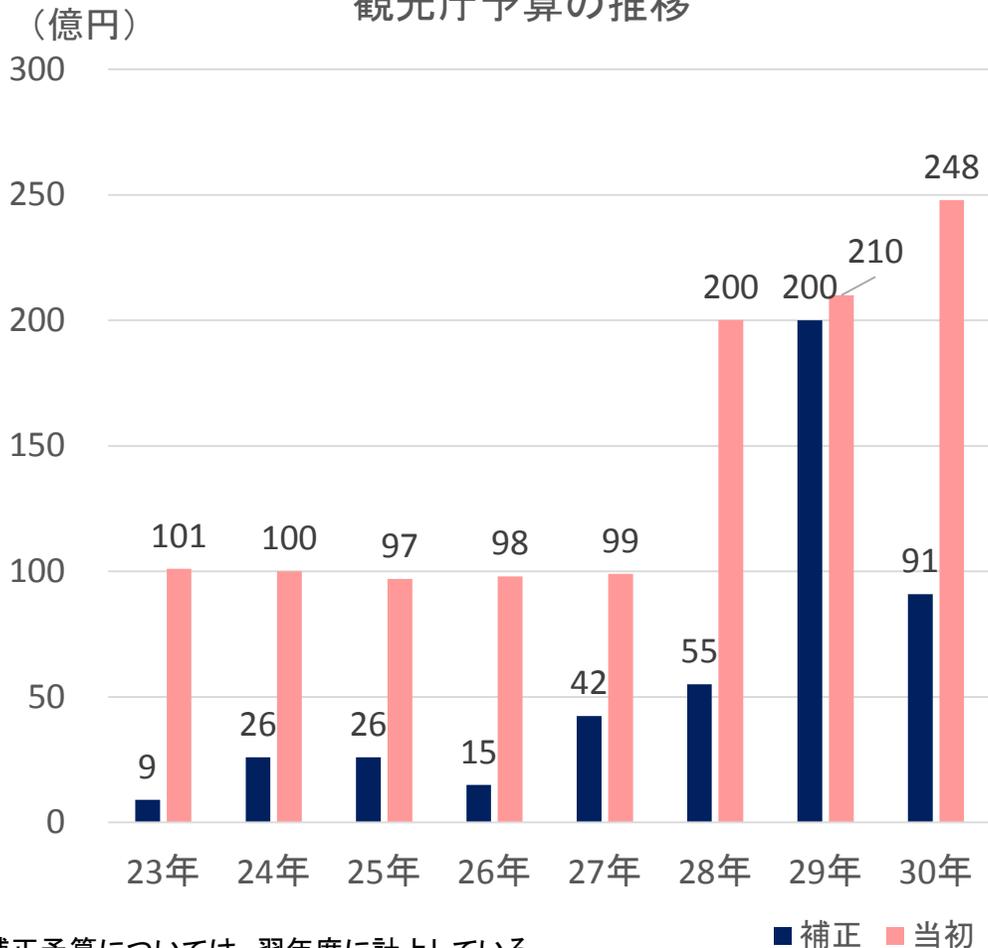
出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

観光振興予算の動向

観光は地方創生の観点からも重要であり、観光庁予算は年々増加で推移。

平成30年度当初予算は、250億円程度であり、このうち約100億円がレビューの対象である「訪日外国人受入環境整備事業」に投入されている。

観光庁予算の推移



(注)補正予算については、翌年度に計上している。

(観光庁HPより作成)

平成30年度観光庁関係予算

(単位:百万円)

	30年度予算額
1. 訪日プロモーションの抜本改革と観光産業の基幹産業化	10,768
訪日プロモーションの抜本改革	10,011
MICE誘致の促進	201
観光産業における人材育成事業	315
宿泊施設を核とした地域の活性化促進事業	107
通訳ガイド制度の充実・強化	26
健全な民泊サービスの普及	109
2. 「楽しい国 日本」の実現に向けた観光資源の開拓・魅力向上	2,749
最先端観光コンテンツ インキュベーター事業	450
地域観光資源の多言語解説整備支援事業	300
テーマ別観光による地方誘客事業	151
広域周遊観光促進のための新たな観光地域支援事業	1,848
3. 世界最高水準の快適な旅行環境の実現	9,750
訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業	9,632
ユニバーサルツーリズム促進事業	18
旅行安全情報等に関する情報プラットフォームの構築	100
4. 観光統計の整備	610
5. その他(経常事務費等)	923
合計	24,800

※本表における計数は、端数処理の関係で、合計した額と一致しない場合がある。

(観光庁HPより作成)

訪日外国人受入環境整備事業の概要

当該事業は、旅行者がストレスなく快適に観光できるよう、民間の施設整備への補助金。
主な対象事業として、全国共通ICカード、交通施設や車両等の洋式トイレ化等の様々なメニューが指定されている。

●交通サービス支援事業

- ・ホームドアの設置
補助対象者：鉄軌道事業者
補助要件：禁止・注意を促す多言語標記が望ましい
補助率：1／3
- ・全国共通ICカードの導入
補助対象者：鉄軌道事業者等
補助要件：故障、老朽化等によるものは対象外
補助率：1／3
- ・交通施設や車両等の洋式トイレ、多機能トイレの整備
補助対象者：鉄軌道事業者等
補助要件：土地の取得に要する費用は対象外
補助率：1／3
- ・エレベーター・スロープ等の設置による
交通施設の段差の解消
補助対象者：鉄軌道事業者
補助要件：多言語標記等が望ましい
補助率：1／3
- ・インバウンド対応型鉄軌道事業者等
補助対象者：鉄軌道事業者
補助要件：故障、老朽化等によるものは対象外
補助率：1／3

- ・ノンステップバス、リフト付バスの導入
補助対象者：一般乗合旅客自動車運送事業者等
補助要件：空港アクセス又は観光周遊使用に限る
補助率：原則1／4
- ・LRTシステムの整備
補助対象者：鉄軌道事業者
補助要件：広域観光周遊ルート認定地域等
補助率：原則1／3

●地方での消費拡大に向けた支援事業

- ・公衆トイレの洋式便器の整備等
補助対象者：地方公共団体、民間事業者等
補助要件：観光圏整備実施計画認定地域等
補助率：1／3
- ・手ぶら観光カウンターの機能向上
補助対象者：地方公共団体、民間事業者等
補助要件：故障、老朽化等によるものは対象外
補助率：1／3

●宿泊施設インバウンド対応支援事業

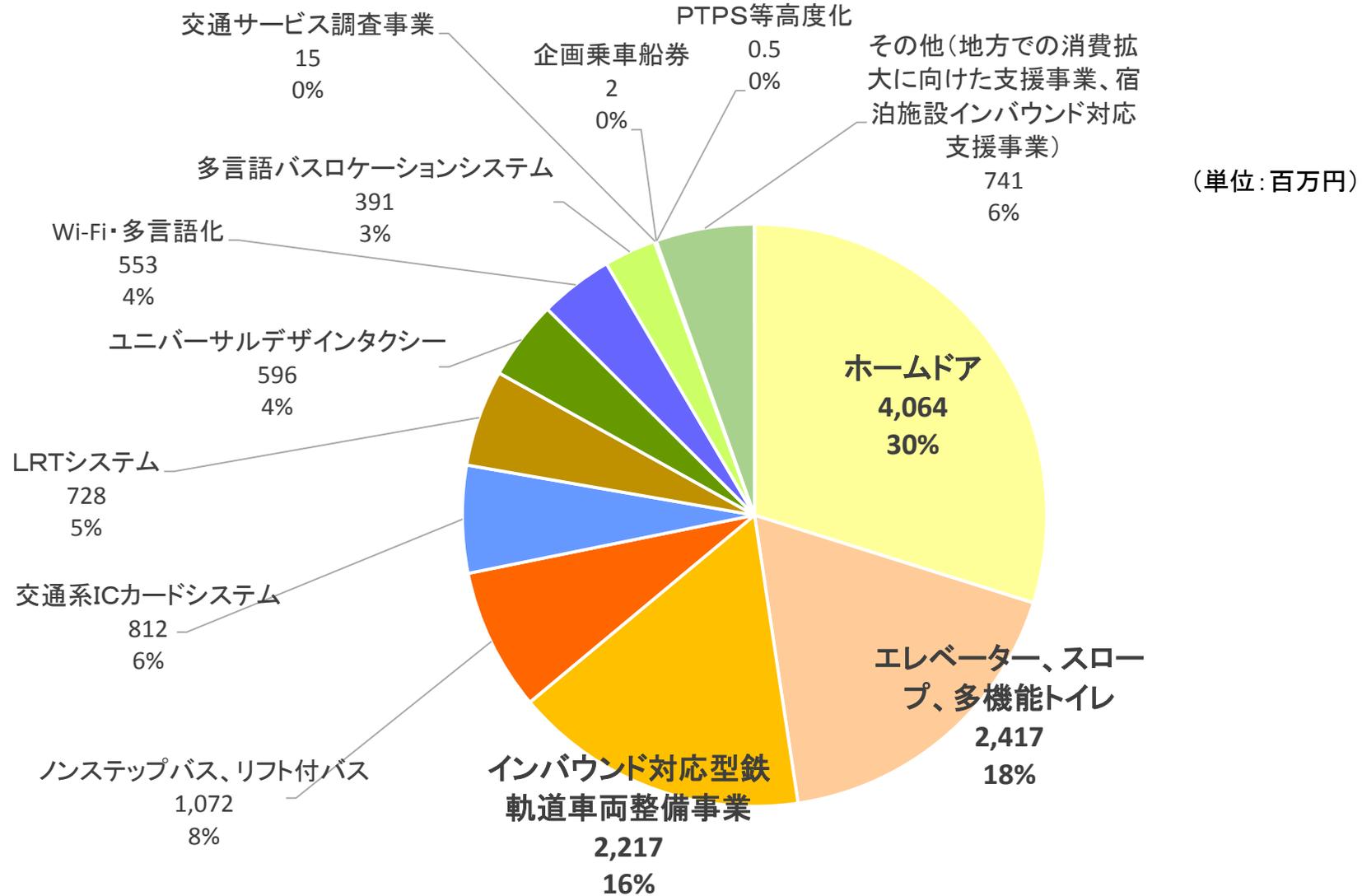
- ・タブレット端末の整備
補助対象者：宿泊事業者等団体等
補助要件：訪日外国人宿泊者受入体制
拡充計画の認定
補助率：1／3
- ・自社サイト・案内表示の多言語化
補助対象者：宿泊事業者等団体等
補助要件：訪日外国人宿泊者受入体制
拡充計画の認定
補助率：1／3
- ・無料Wi-Fiの整備
補助対象者：宿泊事業者等団体等
補助要件：訪日外国人宿泊者受入体制
拡充計画の認定
補助率：1／3

等

等

訪日外国人受入環境整備事業 29年度補助実績

平成29年度の補助実績を見ると、ホームドア設置への補助が多い。



主な論点

- 当該事業は、外国人旅行客誘致のボトルネックの解消に対応した使途になっているのか。
- より効率的・効果的に観光振興予算を使うためにはどうすればよいのか。